

ヨシナカ新聞

創刊号
発行所
株式会社ヨシナカ
東京営業所

創刊に当たって

「へえ、ヨシナカさんってこんな物も造られてるんですか」
長年お付き合ひさせて頂いてる取引先の担当者からこんな言葉を頂く事があります。その度にシヨックを受けると共に私たち営業のピーアールが足りない事を反省します。と同時に私たちが造っている製品がメジャーではない為にいくらピーアールしても時間の経過と

昨今の鉄鋼事情はここ数年の世界的な需要拡大により原料及びスクラップ等が大幅に値上がりし、それに伴い母材価格も高騰しています。ステンレスもそれに伴う値上がりが続ぎ、今年に入ってもモリブデンが一昨年一月の十

倍増という超高値圏に入る等原料高による母材価格値上げの流れは

ステンレス材料事情

止まらない状態です。当社が購入しているステンレス線の材

か。パンフレットやカタログもアレンジしたりしましたが、時間の経過とともに記憶が薄れるのは同じこと。
という事で新聞を作成することにしました。私

私達の事をもっと知って頂きたい

が私たちの出番でありお役に立てる時だからです。またお取引させて頂いているお客様にも私たちの現状とこれからという方向に進んで行きたいかを知って頂けたら幸せだと思

ともにお客様の記憶が薄れ、いざ私たちの製品が必要な時が来ても思い出して頂けず、結局お客様が商売のチャンスを逃がしておられる。
これは私たちの本意ではありません。お役に立てる時にお役に立てていない。どうしたらいいの

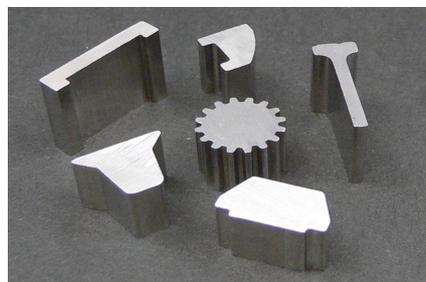
たち(株)北陸ヨシナカとはどういった会社なのか、どういった物を作っているのか、また私たちの理念は何か。そういったことを新聞を通じて知って頂けたらと考えたのが新聞発行の動機となりました。お客様が必要な時に私たちの製品を思い出し頂

株北陸ヨシナカ大阪工場

ステンレス及び特殊帯鋼の材料を加工している2次加工メーカーで(一部3次製品も製造しています)、大阪工場と富山工場を持っています。今回は大阪工場の取り扱ひ品について説明します。

どたくさんの形状をこれまでに造って来ました。その種類は1500種にも及びます。今後、写真と共にどういった用途に使われているのかを次号以降で少しずつ説明させて頂きたいと考えています。

大阪工場では主に断面が丸のステンレスの線材を上下左右から圧力を加えたり(圧延)、金型で引いたり(熱処理(連続光輝焼鈍)の工程等を組み合わせた色々な形状、業界では主に異形線(異型線)と呼ばれている2次加工製品を製造しています。
建築や自動車、パソコン、産業ロボット等用途は多様です。お客様のニーズに合わせて四角はもちろん、三角、台形、半円、星形な



ステンレス豆知識

皆さん存知たと思いますが、確認の意味も含めてステンレスについて説明したいと思

がステンレスの場合鉄のまわりをクロムが被りこれが酸素と結合(酸化)します(色は透明)。これをクロムの酸化被膜といひ、酸素と鉄が直接触れない役目をします。この為ステンレスは錆びにくい材料として認識されて

いるわけです。ただし、環境条件や強い衝撃、キズが付いた時にクロムの酸化被膜は剥がれてしまいます。すぐにクロムの酸化被膜は復活しますが、その間に鉄と酸素が結合して赤く腐食したり、組織が壊れる事があります。従ってステンレスは「錆びない」のではなく「錆びにくい」鉄なのです。



春の日差しの中で
四月十日(日)のお昼過ぎの隅田川周辺の写真です。桜満開でたくさんの人達が花見を楽しんでおられました。また川を行く船の数にびっくり。
桜の花言葉調べてみました。桜全般の花言葉は、高尚・純潔・心の美・優れた美人・精神美・淡白・桜(白)の花言葉は、紅)の花言葉は、愛国心・教養・永遠の愛。あと、八重桜、山桜、染井吉野、枝垂桜にもそれぞれ花言葉がありました。私の桜のイメージは美人薄命。あら、これは花言葉にはなりませんね。